

小浜島教材解説

- 1.観光としまの未来
- 2.細崎の漁業の教材における解説

1.観光としまの未来

奥間 建

今回、この教材を作成するにあたり、まず最初に「はたしてリゾートというものが教材となるのか？」という問いに対し、私なりの答えを出さなければ、スタートラインにも立つことさえできなかった事を思い出します。八重山地域のリゾートについて、最近では西表島や黒島の件で注目を集めています。しかし、小浜島においてリゾートが進出した背景が、今まで私自身が考えていた事情とはまったく違い「ある程度の島民の容認があった」ということを知った時、ここに子供たちが知る価値があるのではないかと考えました。

教材では、まず竹富町にある宿泊施設の大きさを、施設の「収容能力」で見ることによって、「たくさんの人を収容できる施設がある」という事が気付くような設問にしてみました。これを発展させ、「リゾートホテル」と「民宿」の違いを考える設問に発展させるのもいいと思います。そしてリゾートができた背景には何があったのか、というこの教材のポイントの1つへ入っていきます。このポイントで子供たちが最終的に持ってほしい視点は、「島の人たちがリゾートに何を期待したのか」ということです。

そしてこの教材のもう1つのポイントは「リゾートができたことで、島は何が変わったのか」ということです。調査時点での私なりの感想ですが、小浜島においてリゾート施設が果たす役割というのが、「島の産業面においてはある程度確認できるが、島民の雇用面では期待したほど表れていないのではないか」ということでした。島出身者で働く人は少なく、雇用形態も非正規雇用者が大部分を占めていることからそう感じました。しかし、島で生活するものにとって「必ずしも正規雇用でなければならないのか」という疑問も生まれました。今回の調査でこの部分が調査不足だと感じています。

ただ、今回の教材で子供たちに持ってほしいものは、「島の未来」についての彼らなりのイメージであります。20年前に島の人々がどのような判断でリゾートを受け入れたのか、そしてこの島とリゾートがお互いに発展していくにはどのようなことが必要なのか（リゾートの存在意義も含め）を考えて欲しいということです。そのため、最後には教材の中に出てくる「おじさん、おばさん」へ手紙を書く、という形で自分なりの考えを出すような

仕組みにしています。

最後に今回の調査にあたり、小浜小中学校の先生方をはじめ仲盛公民館長、原公民館長や小浜島の方々に大変お世話になりました。調査中、いつも笑顔で私たちに接して下さったみなさんのおかげで、私たちはどの島の調査団よりも比較的スムーズに調査を行うことができたと感じております。

重ねて御礼を申し上げますとともに、今後の小浜島の発展を願っております。

2.細崎の漁業の教材における解説

福田 丈也

今回、この教材の改正にあたって、前回より継続して教材にしたものから新たに教材として取り入れたものも含め、教材における趣向を変えてみました。

前回のものと大きく変えた点としては特にかごあみ漁とシャコ貝養殖を教材として取り入れたことです。もずく養殖のほかに新たにシャコ貝養殖も始めたという「育てる漁業」に目を向けた細崎の漁業の新たな変化を教材として取り上げました。またかごあみ漁も前回のものにはなかったのですが小浜島における現地調査で実際にかごあみ漁を見て、定置あみやさしあみ漁のほかにこのような独特の漁法があることがわかり教材にするとおもしろいと思い、取り入れました。

さらに、理解を深めるため、定置あみ漁のあみをしかけた様子を絵にし、「どのようにして魚はしかけたあみのなかに入り、どこで魚をとるのか」を考えさせ、それぞれに印をつけさせたり色をぬらせる、3つの漁法を紹介したあと、それらの漁がどのあたりの海で行われているかを漁師さんの話を読んで地図に印をつけさせる、漁師さんの一年間の仕事の様子を見て、一年のうちどの期間にどんな仕事をしているのかを表に色分けしてもらおう、といった子どもたちに作業をさせる設問を作りました。またシャコ貝養殖の単元ではシャコ貝の生態系を知ってもらうための簡単な調べ学習をする設問も設けました。

前回の教材から継続して使うものについては、現在ではどうなっているのか、変わった点はないかを調べ写真も新しく差し換えました。この単元の最後の2つの設問に関しては、その前のまとめの文の「魚の獲れる量がすくなくなっている」というところから、「なぜ獲れる魚が減ったのか」その原因を考えさせ、同じくまとめの文から「自然保護にも力をいれる」ことを受け、海の自然について子どもたちに考えてもらおうと補足の設問として付け加えたものです。

最後にこの教材をつくるにあたり、多くの方々にお世話になりました、ここに改めて厚くお礼を申し上げます。